

# 安全運転管理NEWS

## ー 業務用車両の冬用タイヤへの交換時期と交換時の留意事項 ー

降雪があってから冬用タイヤに交換するのではなく、初雪の1ヶ月前か降雪が少ない地域では外気温が7℃以下になったら早期に冬用タイヤに交換しましょう。

早めにスタッドレスタイヤを装着するべき理由としては、以下の3つが挙げられます。

### 1 慣らし走行を行うため

新品のスタッドレスタイヤへ交換した場合、「慣らし走行」が必要になります。タイヤ交換後に通常の路面である程度の走行を重ねることで、トレッド面の表皮が摩耗していきゴム素材が持つ本来のグリップ力が発揮されるようになるからです。

道路に雪が積もり始めてから慣らし走行をすると、摩擦力不足により表皮が摩耗しにくくなりゴム素材が持つ本来のグリップ力が得られるまでの時間が長くなってしまいます。

### 2 混雑が避けるため

天気予報で初雪のタイミングが発表されると、スタッドレスタイヤの交換を急ぐ人がショップに集中し混雑することから、希望の日時に予約をしにくくなります。事業所所在地の地域で雪が降り始める時期の傾向を調べておき、早めに交換を済ませることが大切です。

### 3 予想外の降雪にも慌てないため

地域ごとに雪が降り始めるタイミングの傾向はあっても、毎年のように同じ時期に降り始めるとは限りません。

初雪のギリギリ前を交換日として設定すると、予想外に早いタイミングで雪が降った場合慌てて交換することから、ナットの締め付けが甘くなったり、正しい装着の点検も疎かになりがちです。このため脱輪事故の危険性が高くなり特に大型車の場合では大きな事故になりかねません。

スケジュールに余裕を持たせるためにも、初雪の1ヵ月前程度を目安に前もって交換を済ませておきましょう。